施設名	道後温泉本館		40.55			
所在地	愛媛県 松山市		and the same			
管理官署	松山市道後温泉事務所					
施設種類	建築					
施設概要 (明治期との 関連含む)	道後温泉本館は、明治27年に当時の町長であった伊佐庭如矢が100年先を見据えて改築した公衆浴場で、数度の増改築を繰り返しながらも当時の姿をとどめ、現在も年間80万人をこえる方々が利用している。木造三層楼の神の湯棟や日本で唯一の皇室専用浴室である又新殿といったいくつかの建物が複雑に連結されている。					
建築時期	明治後期	明治後期 時期詳細		明治27年		
関連人物	伊佐庭如矢、夏目漱石、正岡子規など					
関連企業						
トピックス (特徴的エピ ソード)	道後温泉は約3,000年の歴史を誇る日本最古の温泉といわれ、足を痛めた白鷺が湧き出る温泉で傷を癒したことが起源とされている。平成6年に公衆浴場としては初めて国の重要文化財の指定を受けるとともに、平成21年には、フランスで発刊された日本の観光地を紹介するガイドブックで、最高ランクの「三つ星」に位置付けられるなど、国内外から高い評価を受けている。					
歴史的な遺産 等の指定の有 無等	文化財(文化) (文化) (文化) (方)	重要文化財	近代化産業遺産(経産省)	世界遺 産(ユネ スコ)	_	
	その他の指定・認定 残したい日本の音風景100選(旧環境庁)					
その他 (関連資料、 文献)						
管理者等の HP(URL等)	https://dogo.jp					